2019 年 1 月 21 日

報道関係各位

特定非営利活動法人　日本パラ・パワーリフティング連盟

【記者会見および大会取材のご案内】

★ 学校とスポーツ団体がコラボ開催 ★

初となる海外複合参戦は 強豪国ラオス、ベトナム、韓国の 3 か国チーム

第 19 回全日本パラ・パワーリフティング　国際招待選手権大会

【記者会見】2019 年 1 月 28 日（月）　11：00～11：45

報道受付：10：45 開始

場　　所：日本工学院八王子専門学校（東京都八王子市片倉町 1404-1）

スタジオ棟１階　デジタルオープンスタジオ

【 大 会 】2019 年 2 月 2 日（土）～3 日（日）

報道受付：両日 9：30 開始

場　　所：日本工学院八王子専門学校（東京都八王子市片倉町 1404-1）

片柳記念ホール

特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟（JPPF）は、「第 19 回全日本パラ・パワーリフティング国際招待選手権大会」を 2019 年 2 月 2 日（土）～2 月 3 日（日）までの二日間、日本工学院八王子専門学校の片柳記念ホールで開催します。

今大会は、東京 2020 大会出場の為にも重要であり、出場権を狙う選手達は全力をかけて挑みます。来年度、東京 2020 大会へ向けての必須事項は、2019 年 7 月にカザフスタンで開催される世界選手権への出場。これに出場する為には当連盟が指定した 2017 年 12 月以降の大会結果で、各クラス 2 位以上の記録をマーク、且つ、世界選手権出場標準記録を超えることが必須で、今大会は指定大会となっております。この条件突破を狙って、日本人としては初の、２つの国際大会でメダルを獲得した大堂選手や、女子最年少である森﨑選手らをはじめとする、日本のトップクラスの選手たちによる厳しいバトルが繰り広げられます。さらに、全日本選手権に複数の海外チームが参加するのは今回が初となり、強豪国のラオス、ベトナム、韓国の３か国チームが参戦します。

また、会場として使用させていただく日本工学院八王子専門学校と当連盟は、大会デザイン&運営においてもコラボレーションを実施。新しい試みを発信いたします。

大会直前の記者会見と、それに続く大会の概要を別紙の通りご案内致しますので、ご多用中とは存じますが、ご取材の程宜しくお願い申し上げます。

※　取材を希望される報道関係者の方は、別紙「取材申込書」に必要事項を記入し、

記者会見：1 月 27 日（日）まで　　**大　会**　：2 月 1 日（金）まで

FAX（０３－６２２９－５４２０）に　申請をお願いいたします。

＜本件に関する報道関係者様からの問い合わせ先＞

日本パラ・パワーリフティング連盟　担当：吉田 彫子（よしだ　えりこ）

TEL: 03-6229-5423（平日 10：00～18:00）

e-mail：596yoshida@gmail.com

記　者　会　見

日　時　：　2019 年 1 月 28 日（月）　11：00～11：45
場　所　：　日本工学院八王子専門学校　スタジオ棟 1 階　デジタルオープンスタジオ
（東京都八王子市片倉町 1404-1）
主　催　：　特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟（JPPF）
共　催　：　日本工学院八王子専門学校、東京都

■登壇者

- 特非）日本パラ・パワーリフティング連盟　相談役　田村祥
- 特非）日本パラ・パワーリフティング連盟　理事　中ノ瀬啓作
- 日本工学院八王子専門学校　副校長　山野大星
- 宇城元選手（男子 80Kg 級、アテネ・ロンドンパラリンピック出場、日本記録保持者）
- 小林浩美選手（女子 45Kg 級、女性ただ一人の強化指定 A 選手、日本記録保持者）

■スケジュール（予定）

10：45　開場、メディア受付開始
11：00　開会・主催者挨拶・大会概要説明
・共催者挨拶（日本工学院八王子専門学校）
・選手紹介・選手コメント
・質疑応答
・フォトセッション
・閉会

■アクセス

日本工学院八王子専門学校　八王子キャンパス URL：https://www.neec.ac.jp/hachioji/access/

・JR 中央線「八王子駅」南口から無料スクールバス約 10 分
・JR 横浜線「八王子みなみ野駅」西口より無料スクールバスで約 5 分
※八王子駅、八王子みなみ野駅より無料スクールバスをご利用いただけます。
・JR 横浜線、京王線「橋本駅」　北口より八王子駅行バスで約 15 分、「御殿峠」下車、 徒歩 7 分
・京王線「京王片倉駅」徒歩 2 分「片倉城址」バス停より橋本駅行バスで約 15 分、「御殿峠」下車、徒歩 7 分

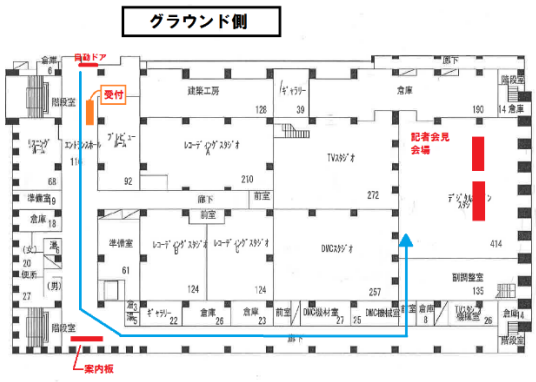
■駐車場

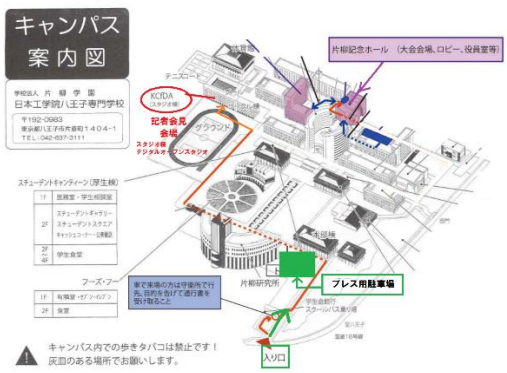
1 月 28 日(月)は校内に専用駐車場を設置いたします。

■報道受付

受付場所：　スタジオ棟 1 階　ロビー
会見場所：　スタジオ棟 1 階　デジタルオープンスタジオ

詳細は JPPF ホームページへ。
最下部に URL、QR コード記載しています。





第 19 回全日本パラ･パワーリフティング　国際招待選手権大会

日 時 ： 2 月 2 日（土）～3 日（日）
場 所 ： 日本工学院八王子専門学校　片柳記念ホール（東京都八王子市片倉町 1404-1）
主 催 ： 特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟
共 催 ： 日本工学院八王子専門学校、東京都
後 援 ： 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会、
（公社）八王子観光コンベンション協会、八王子市、八王子市教育委員会

ｵﾌｨｼｬﾙﾊﾟｰﾄﾅｰ：学校法人国際学園　九州医療スポーツ専門学校
ｵﾌｨｼｬﾙｻﾎﾟｰﾀｰ：株式会社乃村工藝社

＜＜ 注目の日本選手＞＞

★メダリスト：2018 年、日本人として初めて 2 つの国際大会でメダル獲得をした**大堂秀樹 選手** が出場。
（88Kg 級　ｱｼﾞｱｵｾｱﾆｱ選手権 3 位、アジアパラ競技大会 3 位）
★女子最年少：16 歳（森崎可林、女子・67Kg 級）女子高生パラパワー選手。
（男子最年少（15 歳）の初出場選手もエントリー）
★最　高　齢：59 歳（城隆志、男子・65Kg 級）は、日本記録奪還なるか？！
★最 重 量 級：(107Kg 以上級）の松崎泰治は 19 歳。ジュニアとして最後の年に。
★過去のパラリンピック（アテネ、北京、ロンドン、リオ）に出場経験のあるベテランも参戦。
三浦浩（49Kg 級）　西崎哲男（54Kg 級）　宇城元（80Kg 級）　大堂秀樹（88Kg 級）

※**エントリー選手一覧** は JPPF ホームページに掲載しております。

詳細は JPPF ホームページへ。
最下部に URL、QR コード記載しています。

＜＜ 主な見どころ ＞＞

★【初】日本工学院八王子専門学校とコラボ開催

日本工学院八王子専門学校の片柳記念ホールを借りて大会を実施するだけでなく、各学科の学生たちが自分達の得意分野で大会運営や選手を支援。

・スポーツカレッジ　：トレーナーや競技舞台上の補助員として参加
・クリエーターズカレッジ：大会会場の映像撮影と開会式 MC
・デザインカレッジ　：大会イメージ画・サイネージ等の作成
・ミュージックカレッジ　：大会会場の音響関係、照明、音楽制作
・ＩＴカレッジ　：競技記録の表示・データ管理
・医療保育カレッジ　：身体ケア（鍼灸、マッサージ）
・テクノロジーカレッジ　：選手応援の電子キット（バーサライター）

★　東京スカイツリータウン®での大会パブリックビューイングを実施。

2 月 2 日(土)は、東京スカイツリータウン® 1 階ソラマチひろば（東京都墨田区押上）でパブリックビューイングを実施。本大会の模様を生中継で配信。

ﾀｲﾑｽｹｼﾞｭｰﾙ　10:00～16:50　：パブリックビューイング　（表彰式まで）
18:00～20:30　：ダイジェスト（三浦浩が競技終了後、会場より駆けつけ、生解説する予定）

★【初】３か国の海外チームが全日本選手権に参戦

ラオス、ベトナム、韓国の３か国が参加。全日本選手権に複数の海外チームが参加するのは今回が初。

＜＜ 海外選手 ＞＞

★ラオスのピア選手は 10 月に開催された「インドネシア 2018 アジアパラ競技大会」で男子 49kg 級で優勝。

（来日選手）

◇ ピア・ラオパクディ　Pia　Laophakdee　　（男子 49Kg 級）

◇ ラサミ・シパセウス　Latsami　Sipaseuth　　（女子 41Kg 級）

★ベトナムは世界チャンピオンを輩出するパラ･パワーリフティング強豪国。

（来日選手）

◇ グエン・ビン・アン　　Nguyen Binh An　　（男子 54 kg 級）2018 アジパラ金メダリスト

◇ グエン・バン・プク　　Nguyen Van Phuc　　（男子 59kg 級）2018 アジパラ３位

◇ ダン・ティ・リン・ポウ　　Dang Thi Linh Phuong　（女子 50kg 級）2018 アジパラ金メダリスト

◇ チャウ・ホアン・トゥエ・ロアン Chau Hoang Tuyet Loan　（女子 55kg 級）2018 アジパラ２位

★韓国とは過去にはお互いに技術交流会を実施するなど、もともと交流が深く、東京 2020 大会に向けて実力急上昇の選手団が今大会を舞台にその力を披露。

（来日選手）

◇ ケンジン・チョイ　　Keunjin　Choi　　（男子 59ｋｇ級）

◇ スン・ユン・ジュン　　Sung　Yun　Jung　　（男子 107ｋｇ級）

◇ ユセオン・ファン　　Yuseon　Hwang　　（女子 61ｋｇ級）

◇ ヒュン・ジュン・リー　　Hyun　Jung　Lee　　（女子+86ｋｇ級）

＜大会期間中のご取材について＞

■スケジュール（開場は両日とも９時）

【1 日目】10：30　開会式
11：30　男子 49Ｋｇ級　スタート
12：15　男子 49Ｋｇ級　表彰式（開場ステージ前
12：20～13：15　昼休み
13：30　女子 41Ｋｇ、45Kg、50Kg 級　スタート
14：10　女子 55Ｋｇ、61Kg、67Kg、73Kg 級　スタート
14：45　女子全階級　表彰式
14：45～15：00　インタビュー①
15：30　男子 54Ｋｇ、59Kg 級　スタート
16：45　男子 54Kg、59Kg 級　表彰式
16：50～17：05　インタビュー②

【2 日目】10：30　開会セレモニー
11：00　男子 65Kg、72Kg 級　スタート
12：15　男子 65Kg、72Kg 級　表彰式
12：15～12：30　インタビュー③
12：20～14：00　昼休み
14：15　男子 80Kg、88Kg、97Kg、107Kg、107Kg 超級　スタート
15：40　男子 80Kg、88Kg、97Kg、107Kg、107Kg 超級　表彰式
15：50～16：05　インタビュー④
～　終了、撤収　～

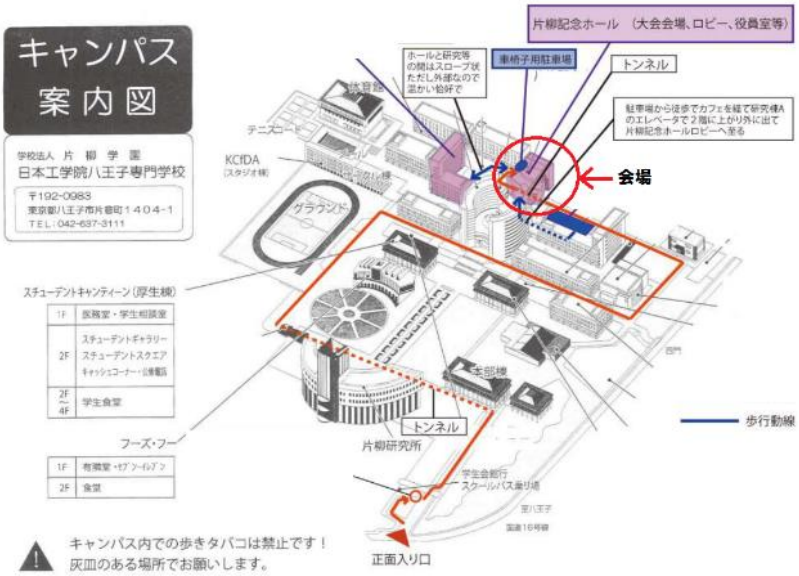
表彰式は会場のステージ前にて実施予定。
スケジュール表は JPPF ホームページに掲載しております

■報道受付

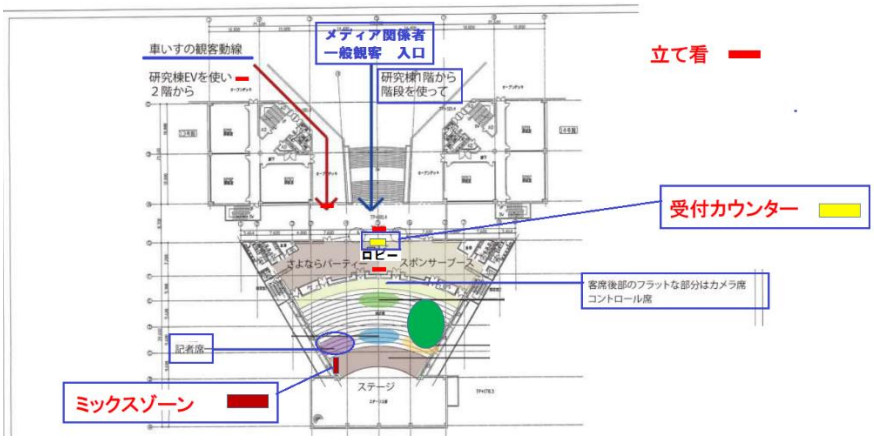
詳細は JPPF ホームページへ。
最下部に URL、QR コード記載しています。

開　場　：　両日とも 9：00
受付開始：　両日とも 9：30 より
受付場所：　片柳記念ホールロビー　２階受付カウンター

※詳細は JPPF ホームページへ



片柳記念ホール2階



■MIX ゾーン

メディア席の正面に MIX ゾーンを設置します。

■主な選手の囲み取材

1 日目（2/2）は①14：45～／②16：50～
2 日目（2/3）は③12：15～／④15：50～　各 15 分間ずつ設定いたします。
インタビュー時間の前に競技を終えた選手へのご取材をお受けします。
各インタビュー時間帯前に競技を終えるクラスは下記の通りです。

2/2（土）

①14：45～：男子 49Kg 級、女子全階級の選手
②16：50～：男子 54Kg 級、男子 59Kg 級

2/3（日）

③12：15～：男子 65Kg 級、男子 72Kg 級
④15：50～：男子 80Kg 級、88Kg 級、97Kg 級、107Kg 級、107Kg 超級

囲み取材前にご希望選手を承ります。メディア受付までお声掛け下さい。
また、大会前に選手のご指名がある場合は、取材申込書にてご相談ください。
こちらで皆様からのご要望をお受けし調整させていただきます。
（すべてのご要望にお答えしきれない場合もございます。ご了承ください。）

■アクセス：最寄り駅

・JR 中央線「八王子駅」南口から無料スクールバス約 10 分
※八王子駅より無料スクールバスをご利用いただけます。
・JR 横浜線、京王線「橋本駅」　北口より八王子駅行バスで約 15 分、「御殿峠」下車、 徒歩 7 分
・京王線「京王片倉駅」徒歩 2 分「片倉城址」バス停より橋本駅行バスで約 15 分、「御殿峠」下車、徒歩 7 分

※ 無料スクールバスの運行時刻表は JPPF ホームページに掲載
※ 日本工学院八王子専門学校　八王子キャンパス URL： https://www.neec.ac.jp/hachioji/access/
※ 車でお越しの場合：**大会期間中の駐車場は周辺の有料駐車場をご利用ください。**
※ 学校への駐車は福祉車両又は障害者の方が乗車される車両のみ可、となっております。

地図等の詳細は JPPF ホームページをご覧ください。
http://jppf.jp/news/detail/id/223